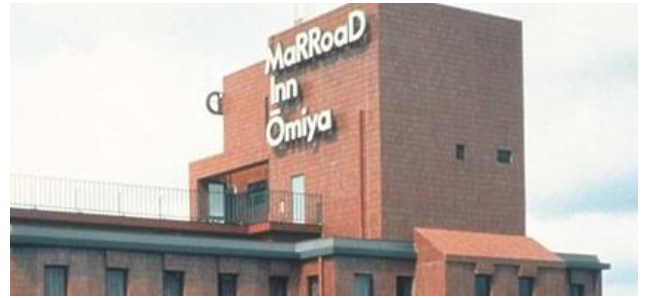


『昭友会、新年会におけるアトラクション』にて公演（第63回）

平成30年1月21日(日) 昭友会(埼玉県立高校等のOBからなる団体で平均年齢70才)の新年会の宴の前のアトラクションに招かれ、公演を行いました。

場所はさいたま市の「マロードイン大宮」です。
早めに行き、5分程待ったのち会場入り。



会場を見渡すとステージは問題ないのですが、更衣室がホテルの備品置き場で狭く心配したのですが、皆さん手慣れたもので、さっさと交代で着替えスタンバイ開演を待ちました。

30分以内との事なので幹事さんの紹介のあと、早速座長の口上で玉すだれ基本の演技からスタート、阿弥陀様、五輪マーク、おさかな、東京タワー、枝垂れ柳では盛大な拍手を戴きました。



更に今回初めて取り入れた枝垂れ柳のフィニッシュでは、全員が大きな色とりどりの扇子を一斉に開く演技も大成功で一段と大きな拍手を戴きました。

続いて座長より『いきがい熊谷座』、全員の紹介の後、「キヨシのズンドコ節」と進みキヨシコールは声も小さく少なかったのは残念でしたが、続く『麦畑』ではお客様も乗って来て殆どの方が手拍子、最後のハートマークもバッチリと決まり笑顔、笑顔で大拍手。



マジックでは、新聞紙に水を入れて回転させ注ぎ口を下にした時には、NさんやGさんがこぼれるこぼれると煽ったものですから、皆さんは心配そうに見てました……が、こぼれないと分かるとオーッと拍手、

更に赤い水をコップに戻すと割れんばかりの拍手を戴きました。

続けて本邦初公開の紐のマジックも成功 マジックも大分受ける様になりました。

当初予定の通り30分ピッタリで終了しました。座長の計算通り時間調整はバッチリでした。



終了後、本庄地区の8人程のグループで「玉すだれ」をやっておられる方が「昭友会」の中に居られ、メンバーで我々の練習か公演を見たいとの話があり快諾しました。

今度の公演も幹事さんから楽しかった、良かったとの好評価を戴き、我々も自信を深め気分を良くして大宮で祝杯を上げました。

記:磯田 壮男